

報 記者 が ポ

3



2







3一色学びの館

さなお子さん連れには絶好の場所と感 ご存じ大提灯が常設展示されている すぐ隣に広い遊具広場もあり、

訪れる価値ありです。

史民俗資料館もあります。

道を隔てた こちらも

森は寺部城址。歴史好きは、

の民話を題材にした大型紙芝居(写真 は抜群です(写真①)。そのほか、地域

も自慢だそうです。隣には幡豆歴

笑顔で答えてくださいました。そのと

駐車場から眺める三河湾の景色

この特色を伺うと「景色がいい!」と し離れた小高い丘の上にあります。こ 幡豆地区の真ん中辺り、海岸から少 1幡豆図書館

色があり、楽しいものでした。

4館巡りをしてきました。それぞれ特 図書館があることを。小春日和の一日、

ご存知ですか?

西尾市には4つの

広報サポ 成瀬隆比古さん (若松町)

特色ある4つの図書館 市内図書館巡り

どころにあるミニ紹介コーナーにも気 すすめ」とのお話。 だったことを記憶しています。ところ 2吉良図書館 つもりです。 特筆ものです。「旧糟谷邸の紅葉はお 配りを感じました。コミックの充実も 参加しました。職員の方がとても親切 昨年の夏「手作り絵本づくり」に孫と 落ち着きのある明るい図書館です。一 文化財・旧糟谷邸(写真③)に隣接した 名鉄の旧三河荻原駅の西、 秋に再訪してみる 県指定の

空間となっています。この館が目標と り、余裕のある、ゆったりと過ごせる ら眺められるのはここだけでしょう しているのが「絵本の充実」だそうで (写真④)。この建物内に図書室はあ 色学びの館の展示室。大提灯を上か

5



じました。シニア世代の私には、 4 西尾市立図書館 のうなぎのお店も気になるところです。

囲気です。 ーヒーや抹茶を飲みながらくつろぐこ る展示には毎回、興味が湧きます。コ 瀬文庫も魅力満載。定期的に入れ替わ 内は、1階は幼児・児童向け、2階は ウメ・シダレザクラも楽しみです。館 回は足を運んでいます。早春のシダレ 目がゆく本館(写真⑤)には、月に2 とができる休憩室(写真⑥)もよい雰 さすがに充実しています。隣接する岩 般向け、3階はAV資料や雑誌類と、 晩秋に色づくタイワンフウにいつも

いなと思いました。 飲めるおしゃれなコーナーがあるとい 各図書館にも、おいしいコーヒーが

た市民記者です。これからも市民の目広報サポーターは、公募により選ばれ 線で、市内各地のイベントなどを取材 していただきます。



絵手紙を書いて 楽しい人の輪を!

絵手紙グループ 「ワッハハの会」

に描き、 おり楽しく笑い声の絶えな もあります。 ケッチ旅行に出掛けること 性が生きた作品が完成します。 在に至ります。先生の指導を受け アクティにしおに拠点を移し、 室をスタートさせました。その後 き込まれました。そんな仲間が集 がない」と心配しながら参加しま 己先生にお願いして伊文会館で教 されるうちに、絵手紙の魅力に引 ンティア活動、 「ワッハハの会」の名のと おまつりでの作品展。 活動は毎月第3火曜日午前中 初心者も大歓迎です。 仲良しの輪の教室です 月1回の福祉施設へのボラ就は毎月第3火曜日午前中の 教室の講師であった加藤正 「下手でもいいよ」と励ま 度見に来てくださ 感じたことを思うがまま 旬のものを題材に、 言葉を添えることで、 の作品展。ス、アクティに よく 現

このコーナーに登場してくれるサークル・ ボランティア団体を募集しています。詳し には、秘書課広報担当(☎65・2159)へ。

間柘植(☎57・7673

山内 綾乃ちゃん (平坂吉山一丁目) 平成26年3月生まれ にこにこ笑顔はわが家 の癒やし♡たくさん笑 ってすくすく育ってね。



ーノ瀬 陽太くん (住崎六丁目) 平成26年8月生まれ ノ瀬家の太陽の陽太。 そのすてきな笑顔でみ んなを照らしてね。



中井新くん (緑町) 平成26年9月生まれ いつもお茶目な新くん。 これからもたくさんの 笑顔を見せてね☆



高須 莉央奈ちゃん (行用町) 平成26年9月生まれ いつも元気いっぱいの 莉央奈♡たくさんの笑 顔の花を咲かせてね!





中川朝陽くん

(一色町)

平成26年9月生まれ

お外が大好きなあっく

(吉良町) 平成26年9月生まれ にこにこ笑顔元気いっ ぱい!仲良し兄弟いや される幸せありがとう。



に開催された絵手紙教室が会の発

かけです。

「絵には自信

絵手紙グループです。

20年ほど前

私たちは

鈴木 昴流くん (一色町) 平成26年8月生まれ 元気で明るいすばるん。 いつまでも家族に笑顔 をちょうだいね。



岡本 桃花ちゃん (刈宿町) 平成26年9月生まれ 桃ちゃん、生まれてき てくれてありがとう。 兄妹仲良くね♡

岩 瀬

刪

関 の秋風

天明5 (1785) 年、

「寛政の改革」の主導者として教科書にも載っている松平定信の随筆です

岩瀬文庫学芸員

林

知左子

74

58

1 冊

えたところ、男は怪訝な顔で、また同じ言葉を繰り返します。土地の言葉 河藩)入りすることを、大層寂しがった姉君のため贈ったものであるとい えてくれて、互いに腹がよじれるほど笑ったのでした。これを綴る定信の を覚えた者が傍らで聞いており、「何の豆がいいかと聞いたのだよ」と教 だむし」と言いました。女中は豆の名と思い「なじょだ豆でいいわ」と答 豆を買うよう下働きの男(土地の人)に頼んだところ、男が「なじょだ豆 もって記しています。例えばこんなエピソードが。ある時、定信の女中が います。白河で見聞したこと、美しい自然やのどかな風物などを、情愛を 定信が28歳の時、参勤交代によりお国(陸奥国白

です。「久しく逢わぬ人に逢った時、『久しぶり、お元気で何より』としか 冢臣や国元の文化に寄せる温かな眼差しが感じられます。 また白河のことに限らず、日常の徒然を綴った随想部分も味わい深いの 「そう」 ん 告書。 でひたすら洟をすするばかり、など帯の辺りに視線をさまよわせ、顔を見合わす事もできず、涙ぐん

本書は、ただいま開催中の岩瀬文庫企画展「こんな本があった!〜岩瀬文庫平成悉皆調査中間報告展13〜」に出品中です。展示室には定信自筆の書も並べてあります。どうぞ併せてご覧ください。 うのは誠にイラッとする。若い女が 気取ってドヤ顔で歩いているのもこ が『私が若かった頃に~』などと言 方も多いのでは(笑)。 は、我が意を得たり! の上なく癪に障る」などのくだりで と膝を打つ

からしてくんとりはうへからたかられるちゃろうとのはけんのちょうしていいりょうないりょうないりょうないりょうないかられてきいかのちれてきいいか

というしはごしのをさいずれるちょうになるようないちないちないとうとしまるとう

るとう

というのは本当に胸が震える」「若者

言えず、

るれてることつことのからっといるではちょう

問岩瀬文庫(☎56・2459)

したことなどから、ともすれば四角 改革の厳格さや田沼意次派を粛清

まつころのでなりとうとうとうとうできているとうとしてくかりてもない たというとろしつろいろにかくちゃいる

そろういれているもはきっないかきち

しるの人はうりりていまるのうよう

総合型地域スポーツクラブ 「つるしろスポーツクラブ」

のよい汗を流すことのできる22の の会員が「みんなで、なんでも ル活動をサポートしています。 スポーツ教室の運営、28のサーク ーツを通じた健康づくりや、心地 スポーツを楽しんでいます。スポ たのしく」を理念に、さまざまな 子どもから高齢者まで約950~ 健康体操やヨガ、エアロビクス つるしろスポーツクラブでは

す習慣づくりのために、 小学生が レーボー 対象のバ

などは楽しく・無理なく体を動か

ル、バス ぞれ目的 するため 術を習得 ケットボ に、それ ールは技

> キングや ています。 の講習会 ントとし ブのイベ も開催し 種目ごと て、ハイ したクラ を目的と 会員交流

る」と大変好評でした。また「伊 けになった。けがの予防につなが 多くの方が参加し、楽しく歩いて 勢神宮」「金華山」 ハイキングには は「歩くフォームを見直すきっか 初めて行ったウオーキング講習会

ています。皆さんのご参加をお待 えるため、 ちしています。 今年は、 クラブ設立10周年を迎 記念イベントも企画し

もらうことができました。

活動して を持って います。

問つるしろスポーツクラブ事務局(☎56・0082/鶴城体育館内 スポーツ課振興担当 (☎54・0002/総合体育館内)

だ慕わしいお人柄が感じられます。 どうしてなかなか、ウイットに富ん れがちの定信ですが、本書を読むと 四面で情のない人という印象を抱か

昨年、

V 0 l . 12

西尾市のデ

■人口



	2月1日現在	前月比
男性	86,186人	+49人
女性	84,583人	+5人
計	170,769人	+54人
世帯数	61,138世帯	+70世帯

■交通事故の状況



	人身事故	死 傷 者		
	件数	負傷者	死亡者	
1月	52件	59人	1人	
1月から の累計	52件	59人	1人	

■消防の状況



	火災	救助	救急
1月	5件	1件	606件
1月から の累計	5件	1件	606件

今 月 の 表 紙

1月17日、三ヶ根観音の境内で三ヶ 根山どんどまつり「納めどんど」が行 われました。伊勢湾台風(1959年) の翌年から風を治めるために始まっ た祭りで、住職が祈る中、参詣者が 祈願凧(だこ)や箸などをたきました。 凧には「志望高校合格」「そろばん3 級がんばる」といった、1年の願い 事が書かれていました。

編 集 記 雑

大学時代、スポーツチャンバラ部に 所属していました。楽しい競技です が、まだまだ知名度が低く、部員集 めには苦労しました。市内でも多く のサークル・団体がさまざまな活動 をされていますが、仲間集めに苦労 しているという声をよく聞きます。 そこでおすすめなのが、毎月1日号 の定期コーナー「にしおdeキラリ ☆サークル」です。「活動をもっと アピールしたい!」と掲載を希望さ れるサークル・団体の方は、ぜひ広 報担当までご連絡ください。(き)

School Smile Shot

でいきました。 が1月28日、 自分の背丈より長く、 までの糸つむぎ大会で児童たちは のまとめを全校で行う「わた集会」 今年度のわた学習・わた栽培の 福地南部小学校 行われました。糸ご 糸をつむい



対抗のカー&エコゲームなどで、 児童32人が参加しました。 るわかり教室」 楽しく学習していました。 自動車と環境・経済との関わりを 2月10日に トヨタくるま が行われ、 5年生 チー

ま

6年生の児童を中心に、「社長」「会 **子屋や輪投げなどの模擬店経営を** いわいフェスタが行われました。 2月6日、 経営の難しさやお金の大切 などの役職を決めて、 おやじの会主催の



【西尾市役所】

さを学びました。

URL (パソコン) http://www.city.nishio.aichi.jp/ (携帯電話) http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

庁 ☎0563・56・2111 (代表) ■本

〒445-8501 西尾市寄住町下田22

-色支所 ☎0563・72・7111 (代表)

〒444-0492 西尾市一色町--色伊那跨61

■吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)

T444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20

■幡豆支所 ☎0563·62·5511 (代表)

〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



ハーコード対応の携帯 電話などで読み取ると 「モバイル@西尾市役 所」が閲覧できます。